

Art gallery ギャラリー



この皿に焼き付けた葉は、公園で採取したもので、けやきの葉です。青々と茂っている様を表現しました。焼き付けられるまでに4年ほどかかりましたが、さらに大きな皿へチャレンジしようと思っています。

このはてんもくせいら
木葉天目皿 (木葉天目)

関陶会 瀬口 勇さん



Network 市民伝言板

※掲載を希望する人は
広報広聴係へ。締め切
りは概ね発行日の1か
月前です。

催しもの

■ふれあいダンスパーティー

収益金の一部を善意銀行に預託します。
とき▶8月14日(木)午後1時30分～4時(毎月第2日曜日、次回は9月11日) ところ▶中部公民館 会費▶500円 問い合わせ▶中部ふれあい社交ダンス・石川ただしさん(☎090<6338>3739)

■易しい遺言、相続教室

民法を分かりやすく説明。易しい遺言の書き方、相続の仕方を教えます。
とき▶8月20日(木)午後2時～4時 ところ▶わくわくセンター 問い合わせ▶安城ホーム(法務)サロン・開田裕さん(藤井町/☎99<5313>)

■第6回昭林寄席

とき▶8月21日(木)午後2時 ところ▶昭林公民館 問い合わせ▶

清水雅男さん(根崎町/☎92<2570>)

■第15回鷗鷺会書展

会員16人による漢字・かな・近代詩文・てん刻・刻字など約50点の作品が並びます。今回の特別テーマは「扇面」です。どうぞご覧ください。
とき▶9月6日(火)～9月11日(木)午前9時～午後5時(6日は午後1時から、11日は午後4時まで) ところ▶市民ギャラリー 問い合わせ▶塚平梓月さん(西別所町/☎76<0007>)

■七橋会箏コンサート “爽秋に寄せて”

安城市少年少女合唱団ほかの特別出演もあります。
とき▶9月11日(木)午後1時 ところ▶文化センター 入場料▶1500円(高校生以下は無料) 問い合わせ▶七橋会・中根雅楽抄都さん(朝日町/☎75<1518>)



■大正琴サークル



平成2年の大会がきっかけで、現在まで活動が続いています。普段は宿題もなく楽しくやっていますが、時には発表会を目標にするなど、メリハリある活動内容です。年齢・性別は問いません(男性会員もいます)。初心者でも大歓迎です。仲間に入って涼やかな音色を一緒に楽しみませんか。

とき▶月2回第2・4土曜日午後2時～4時 ところ▶文化センター 会費▶月額3000円、年会費2000円 問い合わせ▶藤本嘉子さん(桜町/☎75<6550>)



■ただいま募集中

■健康体操

簡単なエアロビクスをとり入れた体操です。年齢・性別は問いません。
とき▶毎週水曜日午後7時～8時30分 ところ▶南部公民館 会費▶月額2000円 問い合わせ▶高橋美枝子さん(百石町/☎75<8299>)

■第6回障害者ふれあい体験 企画・運営スタッフ

障害のある人もない人も、皆で障害体験をしながら、協力し合って楽しむ、心の交流体験ができるイベントです。
とき▶ふれあい体験開催日は10月30日(木)、スタッフ会議は日・祝日午後1時～4時 ところ▶でむし事務所(百石町) 内容▶障害援助やニュースポーツ体験の支援 問い合わせ▶でむし

し代表・深谷康予さん(☎72<0816>)

■ペン習字和泉会

初心者ばかりの会です。現在20～60代の女性7人が習っています。ぜひ、参加してください。
とき▶第1・第3金曜日午前10時～正午 ところ▶中部公民館 会費▶月額2000円 問い合わせ▶平岩裕美さん(法連町/☎72<3863>)

■バレエサークル アン・ドゥ

体験レッスン、小さなお子様連れもOKです。お気軽にどうぞ。
とき▶毎週木曜日午後1時15分～3時15分 ところ▶みかわ市民生協コープよこやま店「くすの木ハウス」 会費▶月額1000円/(月4回) 問い合わせ▶石原育子さん(桜町/☎77<7201>)

Jump into the future 未来の主演

笑顔がいっぱい 花いっぱい
西部小学校児童会(5・6年生)



現在、西部小学校は学校フラワーコンクールで4年連続受賞を果たしています。受賞の秘訣は児童会の熱心な活動によるものでした。「笑顔がいっぱい、花いっぱい」のスローガンのもとに児童会役員たちは、朝の登校時間(午前7時45分～8時5分)校門前に立ち、あいさつ運動をします。「最初は小さな声でしか応えてくれなかったのに、今ではすすんであいさつしてくれる子が増えたことがうれしい」。元気なあいさつに必要なのは、「自信を持つこと。大きな声で！」と話していました。

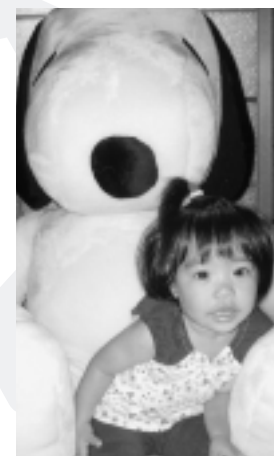
また月に1回程度の「児童の日」も企画・運営しています。1年生から6年生までの児童の交流を図り、学校生活を仲良く、楽しく送れるように普段から活動に励んでいます。その成果は「低学年の子もあいさつしてくれるようになった」という言葉からもうかがえます。

なかでも栽培部では「地域にも花でつながる笑顔とひとの輪を広げよう」と、PTAや町内の人たちと協力して地域花壇を作り、学校を取り巻く環境にもこの児童会の活動を反映させるように頑張っています。

今後の取り組みについて児童会役員の一人は、「児童の日を増やしてもっと全校児童のつながりを深められるよう努力したい」と話していました。



Our children 元気っ子アルバム



平岩愛莉ちゃん
(1歳)

大きな大きなスヌーピー、フワフワして気持ちいい♡んだよ。毎日ギューして仲良しこよし。
(平岩卓さん・亜希さんのお子さん/篠目町)

林 実優ちゃん
(2歳)



こんにちは。実優です。毎日、暑さに負けずいっぱいお外で遊んでいます。遊ぶの大好き！今日は、何をして遊ぼうかなあ？
(林祐輔さん・順さんのお子さん/大山町)



鈴木花歩ちゃん(2歳)
遥加ちゃん(5歳)

わたし、花歩。お姉ちゃんだーい好き。だからいつもまねばかりしちゃうんだ。今日はお姉ちゃんと得意のハートで決めるわよ。
(鈴木敦詞さん・恵美さんのお子さん/里町)

※掲載を希望する人は広報広聴係にご連絡ください。